

ADAM28を標的とした肺がん分子標的医薬の開発



■期待される成果
非小細胞肺がんに対する画期的な治療薬を提供する

■シーズの内容
非小細胞肺がん患者で高発現するADAM28タンパク質
ADAM28活性を阻害することで薬効を発揮する完全ヒト抗体

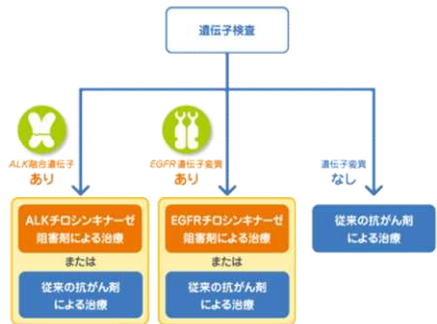
■プロジェクトリーダー
ジーンフロンティア株式会社・海老原 隆

■実施機関
慶應義塾大学/順天堂大学/ジーンフロンティア社

■実施期間
平成26年12月～平成29年11月

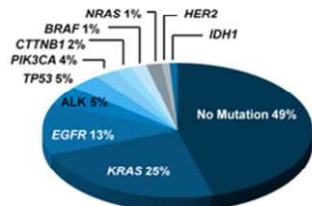
■ 研究開発のポイント

肺がんでは分子標的医薬の開発が注目されている



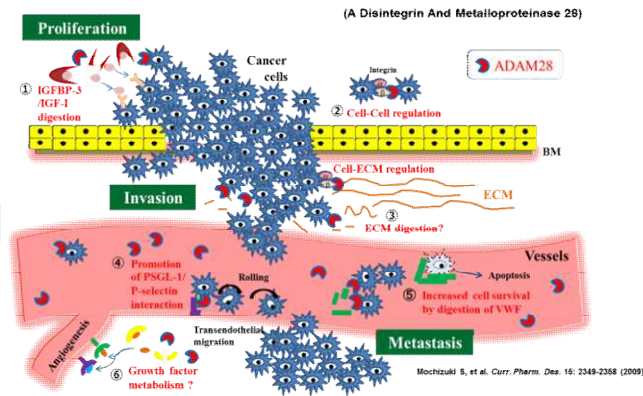
ファイザー社ウェブサイト: <http://ganclass.jp/kind/lung/gene/gene02.php>より

ただし、現在の分子標的医薬が対象となるのは、ごく一部の患者のみ

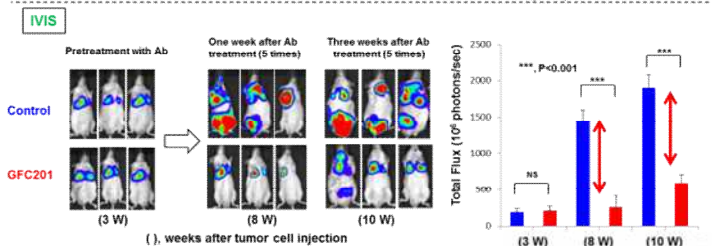
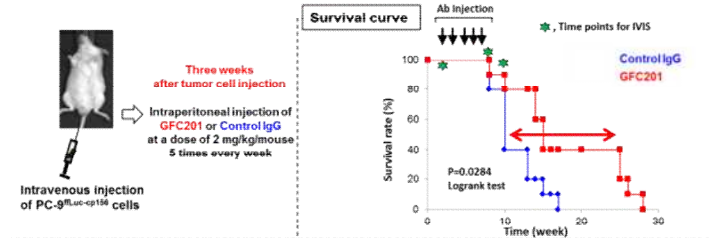


Sequist LV, et al. J. Clin Oncol. 2011;29: abstract 7518.

がんの増殖・転移に関連するADAM28に着目



開発したヒト型抗ADAM28抗体は、肺がん転移モデルマウスにおいて、がん細胞の増殖・転移を抑制し、生存期間を延長させる



<本プロジェクトにおける検討項目>

- 既存薬との薬効比較
- 既存薬との併用による効果
- 既存薬に耐性となった肺がんに対する効果
- 副作用に対する予備検討
- ADAM28高発現患者群と既知の遺伝子変異との関連性検証



これらをクリアし、
製薬企業との提携による
実用化を目指す